

社会教育委員を委嘱

☎教育委員会事務局生涯学習課 ☎0240(23)5601

5月16日(火)、浪江町役場において青田亮一さんに社会教育委員として委嘱状が交付されました。

浪江町社会教育委員は5人体制となり、これから町民の皆さまの社会教育事業について、助言・調査研究や公民館活動の立案などの活動を行っていきます。

(任期は令和6年4月30日(火)まで)



江畑立行消防団長が藍綬褒章を受章

☎総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

浪江町消防団団長の江畑立行さん(樋渡)が、令和5年度春の褒章において「藍綬褒章」を受章しました。

江畑団長は現役消防団員として、長年消防業務に従事し、東日本大震災以降の町内パトロール事業など町民の安全・安心のために尽力されました。

※藍綬褒章とは、社会福祉や公共事業などで功績を残した人、またはその事務に関して勤勉であった人を表彰するものです。



ここからは広告です。

福島国際研究教育機構の住民等説明会を開催

復興庁福島国際研究教育機構室 03(6328)0264 市街地整備課F-REI立地室 0240(23)6927

4月22日(土)、秋桜アリーナ(浪江町地域スポーツセンター)において「福島国際研究教育機構(略称:F-REI)に係る住民等説明会」を開催し、都市計画に定める区域(案)内の地権者の皆さまや周辺にお住いの皆さま約60人が参加しました。

説明会では、復興庁およびF-REIから、「F-REIの概要」「F-REIに係る都市計画を定める区域(案)」「本施設の整備および用地交渉に関する今後の流れ」について、説明を行いました。

参加者からは「具体的な用地買収の対象はどこか」「用地買収に係る期間はどれくらいか」といったご質問などをいただき、それぞれに担当者から回答をいたしました。

復興庁では、地域の皆さまがF-REIに親しみを持っていただけるよう、浪江町役場をはじめとする関係機関と連携し取り組んでいきます。



F-REIの施設整備に向けた用地測量および地質調査を実施中

F-REIの施設整備に向けて、5月から、用地買収に向けた用地測量および地盤の状況を確認するための地質調査に着手しています。

町民の皆さまのご迷惑にならないよう作業を行っています。



第1回セミナー「F-REIって何だろう!」を開催

市街地整備課F-REI立地室 0240(23)6927



5月14日(日)、浪江町役場において町民の皆さまがF-REIを身近に感じていただくことを目的に第1回セミナー「F-REIって何だろう!」を開催しました。

当日は、35人の町民の皆さまにご参加いただき、「研究者を集めるための戦略はあるのか」「エネルギー分野でどのような取組を行うのか」「F-REIが行う事業を町民意見として集めて欲しい」など、数多くのご質問・ご意見を頂戴しました。

今後もF-REIに関するセミナーを開催しますのでご参加ください。

福島国際研究教育機構と連携協力に関する基本合意書締結

市街地整備課F-REI立地室 0240(23)6927

5月29日(月)、浪江防災コミュニティセンターにおいて浪江町と福島国際研究教育機構(略称:F-REI)が「連携協力に関する基本合意書」を締結しました。

基本合意書は、浪江町とF-REIの包括的な連携のもと、双方の資源を有効的に活用した協働活動の推進、福島県浜通り地域の復興および発展ならびに福島や東北の創造的復興、さらには日本創生の牽引に寄与することを目的としています。

締結式において吉田栄光町長は「将来的な研究者・関係者の関与や研究の産業化により、経済活動の活性化や関係市町村の復興、そして浪江町の復興まちづくりが推進し、F-REIと町が共生し続けられるよう、共に歩んでまいりたい」と大きな期待を寄せ、F-REIの山崎光悦理事長は「F-REIが国立の研究機関を永久的に根付かせること、浪江町を中心に浜通りの自治体が協力して産業集積地を作り上げていくことがミッションとなる」と述べました。



主な連携項目

情報発信を行う際、相互に協力を行う

双方の活動に関し情報交換を行う

双方が保有する施設・設備に関し相互に協力を行う

復興まちづくりに関し相互に協力を行う

双方が合意したそのほかの連携協力活動を行う